

研究略歴

これまでの研究略歴を A4 一枚以内で記載してください。
代表的な研究テーマおよびその概要を時系列に整理してください。

平成〇〇年～現在

研究テーマ

研究概要 (成果および業績などを含む)

その他特記事項 (受賞等の特記事項があれば)

平成〇〇年～平成〇〇年

研究テーマ

研究概要 (成果および業績などを含む)

その他特記事項 (受賞等の特記事項があれば)

I. 研究業績

- ✓ 研究業績に関しては、講演業績を除いて基本的にすべてを記載すること。
- ✓ すべての著者名を上げ、審査対象にはアンダーラインを付すこと。
- ✓ すべての *Corresponding author* には、* (アスタリスク) を肩付きでつけて示すこと。
- ✓ 候補者が主指導教員である学生の学術論文には、候補者に** (ダブルアスタリスク) を肩付きで付けること。

(1) 論文

- A. 専門誌 (総数 編、内過去 10 年間 編、過去 5 年間 編、他掲載決定済み 編)
(First author もしくは Corresponding author となる論文 編)

記載事項

第 1 行 : 著者名 (資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : タイトル

第 3 行 : 掲載論文誌名、巻、号、ページ数、掲載年

第 4 行 : 当該年度の Impact Factor があれば記載

- B. 国際会議論文 (査読付き) (総数 編、内過去 10 年間 編、他掲載決定済み 編)

第 1 行 : 著者名 (資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : タイトル

第 3 行 : 国際会議論文集名、巻、号、ページ数、掲載年、なお、巻、号がない場合は記載不要

- C. レビュー論文 (総数 編、内過去 10 年間 編、他掲載決定済み 編)

第 1 行 : 著者名 (資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : タイトル

第 3 行 : 掲載論文誌名、巻、号、ページ数、掲載年

- D. 紀要 (総数 編)

第 1 行 : 著者名 (資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : タイトル

第 3 行 : 紀要名、巻、号、ページ数、掲載年

- E. 総説・解説・研究報告等 (総説・解説 編、研究報告 編、総数 編)

第 1 行 : 著者名 (資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : タイトル

第 3 行 : 掲載誌名、巻、号、ページ数、掲載年

(2) 学位論文

第 1 行 : 学位論文タイトル

第 2 行 : 学位取得大学 (学位記の種類、学位取得年・月)

(3) 著書(総数 編)

第 1 行 : 著者名 著者が多い場合は、代表著者名を記すこと。

第 2 行 : 分担執筆である場合には、分担したセクションのタイトルを記す。

第 3 行 : 著書タイトル

第 3 行 : 発行所、共著の場合は本人が執筆したページ数、発行年

(4) 作品 (作品総数 件、内過去 10 年間の作品総数 件)

第 1 行 : 作成者 (審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : 作品名

第 3 行 : 例えば、所在地、コンクール等の名称および順位など、製作年

(5) 特許

A. 登録・公告特許総数 件 (内過去 10 年間 件)

第 1 行 : 発明者 (審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : 発明の名称

第 3 行 : 登録番号および取得年

B. 公開中及び出願中 件

第 1 行 : 発明者 (審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : 発明の名称

第 3 行 : 公開 (出願) 番号および公開 (出願) 年

(6) 講演

A. 招待講演

国際会議 (総数 件、内過去 10 年間 件)

過去 10 年のすべてを記載

第 1 行 : 講演タイトル

第 2 行 : 学会名、講演年

国内会議 (総数 件、内過去 10 年間 件)

過去 10 年のすべてを記載

第 1 行 : 講演タイトル

第 2 行 : 学会名、講演年

B. 一般講演 (総数 件)

主要な一般講演を 2 件まで記載

第 1 行 : 講演者名 (審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : 講演タイトル

第 3 行 : 講演学会名、講演年

(7) 学会賞などの受賞

第 1 行 : 名称

第 2 行 : 学会名など、受賞年

(8) 研究助成等の取得状況 (過去 10 年間)

科学研究費補助金(代表 件、分担 件)

研究代表者となっているものをすべて記載すること。

記載事項は、科学研究費種別、金額、年度

受託研究(代表 件、分担 件)

研究代表者となっているものをすべて記載すること。

記載事項は、研究名称等、金額、年度

共同研究(代表 件、分担 件)

研究代表者となっているものをすべて記載すること。

記載事項は、研究名称等、金額、年度

奨学寄附金(件)

すべて記載すること。

その他の研究助成(代表 件、分担 件)

必要と思う研究代表者となっているものをすべて記載すること。

II. 教育業績

(1) 教育歴

(過去 10 年間の代表的な授業担当科目および担当年度)

代表的な授業担当科目および担当年度を記載

(過去 10 年間の学位取得の指導 : 課程の別(前期あるいは後期)、指導年度および学生数)

修士課程 (主任指導した修了生数および現在在学中の博士前期課程学生)

2021 年度 : 名, 2020 年度 : 名, 2019 年度 : 名, 2018 年度 : 名, 2017 年度 : 名,

2016 年度 : 名, 2015 年度 : 名, 2014 年度 : 名, 2013 年度 : 名, 2012 年度 : 名

博士課程 (主任指導した学位取得学生数および現在在学中の博士後期課程学生 総数 人)

2021 年度 : 名, 2020 年度 : 名, 2019 年度 : 名, 2018 年度 : 名, 2017 年度 : 名,

2016 年度 : 名, 2015 年度 : 名, 2014 年度 : 名, 2013 年度 : 名, 2012 年度 : 名

(過去 10 年間の卒研究生の指導 : 指導年度および学生数)

2021 年度 : 名, 2020 年度 : 名, 2019 年度 : 名, 2018 年度 : 名, 2017 年度 : 名,

2016 年度 : 名, 2015 年度 : 名, 2014 年度 : 名, 2013 年度 : 名, 2012 年度 : 名

(2) 教科書等の出版物

第 1 行 : 著者名(資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : 教科書等の名称

第 3 行 : 発行所、共著の場合は本人が執筆したページ数、発行年

(3) 教育活動 (過去 10 年間)

(教育活動での受賞など : 資格審査対象者が主たる関与者である場合を対象)

(新講義科目・新実験テーマなどの創設など : 資格審査対象者が主たる関与者である場合を対象)

(教育関連講演会への出席および講演発表 : 記載事項は研究業績の講演に準ずること)

(その他の特記すべき事項、例えば、FD 関連の活動(含む JABEE 関連の活動)、RA などの活用状況、SCS の導入による講義の実施状況など)

上記各記載事項についてはその活動年を記載すること。

III. その他の業績 (過去 10 年間)

(1) 学内活動

(委員会委員)

(学部・大学の教育・研究プロジェクトへの貢献(含む入学試験関連事項等))

(その他)

(2) 学外活動

A. 学会等における活動

B. 社会における活動

上記各項目に関しては、活動内容(名称のみ)と活動年を記載すること。

参考資料

1. 主な共著者(氏名と当時の所属を記載)

2. 論文掲載誌(略称とその正式名称および概要を記載)

A. 専門誌

B. 国際会議論文

I. 研究業績

- ✓ 研究業績に関しては、講演業績を除いて基本的にすべてを記載すること。
- ✓ すべての著者名を上げ、審査対象にはアンダーラインを付すこと。
- ✓ すべての *Corresponding author* には、* (アスタリスク) を肩付きでつけて示すこと。
- ✓ 候補者が主指導教員である学生の学術論文には、候補者に** (ダブルアスタリスク) を肩付きで付けること。

(1) 論文

- A. 専門誌 (総数 編、内過去 10 年間 編、過去 5 年間 編、他掲載決定済み 編)
(First author もしくは Corresponding author となる論文 編)

記載事項

第 1 行 : 著者名 (資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : タイトル

第 3 行 : 掲載論文誌名、巻、号、ページ数、掲載年

第 4 行 : 当該年度の Impact Factor があれば記載

- B. 国際会議論文 (査読付き) (総数 編、内過去 10 年間 編、他掲載決定済み 編)

第 1 行 : 著者名 (資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : タイトル

第 3 行 : 国際会議論文集名、巻、号、ページ数、掲載年、なお、巻、号がない場合は記載不要

- C. レビュー論文 (総数 編、内過去 10 年間 編、他掲載決定済み 編)

第 1 行 : 著者名 (資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : タイトル

第 3 行 : 掲載論文誌名、巻、号、ページ数、掲載年

- D. 紀要 (総数 編)

第 1 行 : 著者名 (資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : タイトル

第 3 行 : 紀要名、巻、号、ページ数、掲載年

- E. 総説・解説・研究報告等 (総説・解説 編、研究報告 編、総数 編)

第 1 行 : 著者名 (資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : タイトル

第 3 行 : 掲載誌名、巻、号、ページ数、掲載年

(2) 学位論文

学位論文タイトル

学位取得大学 (学位記の種類、学位取得年・月)

(3) 著書(総数 編)

第 1 行 : 著者名 著者が多い場合は、代表著者名を記すこと。

第 2 行 : 分担執筆である場合には、分担したセクションのタイトルを記す。

第 3 行 : 著書タイトル

第 3 行 : 発行所、共著の場合は本人が執筆したページ数、発行年

(4) 作品 (作品総数 件、内過去 10 年間の作品総数 件)

第 1 行 : 作成者 (審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : 作品名

第 3 行 : 例えば、所在地、コンクール等の名称および順位など、製作年

(5) 特許

A. 登録・公告特許総数 件 (内過去 10 年間 件)

第 1 行 : 発明者 (審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : 発明の名称

第 3 行 : 登録番号および取得年

B. 公開中及び出願中 件

第 1 行 : 発明者 (審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : 発明の名称

第 3 行 : 公開 (出願) 番号および公開 (出願) 年

(6) 講演

A. 招待講演

国際会議 (総数 件、内過去 10 年間 件)

過去 10 年のすべてを記載

第 1 行 : 講演タイトル

第 2 行 : 学会名、講演年

国内会議 (総数 件、内過去 10 年間 件)

過去 10 年のすべてを記載

第 1 行 : 講演タイトル

第 2 行 : 学会名、講演年

B. 一般講演 (総数 件)

主要な一般講演を 2 件まで記載

第 1 行 : 講演者名 (審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : 講演タイトル

第 3 行 : 講演学会名、講演年

(7) 学会賞などの受賞

第 1 行 : 名称

第 2 行 : 学会名など、受賞年

(8) 研究助成等の取得状況 (過去 10 年間)

科学研究費補助金 (代表 件、分担 件)

研究代表者となっているものをすべて記載すること。

記載事項は、科学研究費種別、金額、年度

受託研究 (代表 件、分担 件)

研究代表者となっているものをすべて記載すること。

記載事項は、研究名称等、金額、年度

共同研究 (代表 件、分担 件)

研究代表者となっているものをすべて記載すること。

記載事項は、研究名称等、金額、年度

奨学寄附金 (件)

すべて記載すること。

その他の研究助成 (代表 件、分担 件)

必要と思う研究代表者となっているものをすべて記載すること。

II. その他の業績

(1) 業務歴と業務内容

(2) 教育歴

(非常勤担当科目 (大学・学部・学科名称、担当年度))

(学位取得の指導 : 課程の別、指導年度および学生数)

(3) 教科書等の出版物

第 1 行 : 著者名 (資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと)

第 2 行 : 教科書等の名称

第 3 行 : 発行所、共著の場合は本人が執筆したページ数、発行年

(4) その他特記すべき事項

(社内表彰および表彰年度など)

(5) 学会等における活動

活動内容 (名称のみ) と活動年を記載すること。

(様式 2 : 現所属が企業などの場合) 先端科学研究部 (機械数理工学科)

(6) 社会における活動

活動内容(名称のみ)と活動年を記載すること。

参考資料

1. 主な共著者(氏名と当時の所属を記載)

2. 論文掲載誌(略称とその正式名称および概要を記載)
 - A. 専門誌

 - B. 国際会議論文

(様式 3) 先端科学研究部 (機械数理工学科)

現在までの研究概要と将来の研究計画・抱負

1000字以内で現在までの研究概要と今後の研究計画・抱負を記載すること

(様式 4) 先端科学研究部 (機械数理工学科)

学生の教育に対する抱負

1000字以内で学生の教育に対する抱負を記載すること